

発行責任者 病院長 川和忠治
 編集責任者 広報委員長 佐藤裕二

〒145-8515 東京都大田区北千束2-1-1 TEL 03-3787-1151
 ホームページ: <http://www.senzoku.showa-u.ac.jp/>

口腔リハビリテーション科の紹介

科長 高橋浩二

この度、昭和大学歯科病院に口腔リハビリテーション科が新設されました。私たち新診療科のスタッフは、患者様一人一人の問題に耳を傾け、ご家族とも緊密にコミュニケーションをはかりながら、最も効率的な質の高い治療を行ってまいります。私たちは、口腔機能のリハビリテーションを通じて、患者様のQOL（Quality Of Life-生命・生活・人生の質）の向上に全力を注ぎたいと思います。



診療内容

1. 摂食・嚥下障害の治療

当科では、簡単なスクリーニング検査から嚥下造影検査、嚥下内視鏡検査などの精密検査まで様々な検査を行うことができます。検査を通じて障害を診断し、最適な治療計画を立案し、最新の知見に基づいた系統的な治療を行います。

2. 言語障害の治療

発音に関する悩みをお持ちの方に、言語聴覚士が最適な治療を行います。必要に応じて歯科医師が言語補助装置などを作製します。

3. 閉塞性睡眠時無呼吸症候群の歯科的治療

閉塞性睡眠時無呼吸症候群は、睡眠中に上気道が閉塞し、呼吸が何回も止まり、ぐっすり眠ることができない病気です。当科でスクリーニング検査や口腔内装置による治療を行います。

口腔リハビリテーション科について詳しくは本紙裏面を御覧ください。

患者様からのご意見・ご要望

ご意見・ご要望	改善等
バス時刻表について	「バス停留所の時刻表をまた掲示してほしい」とのご要望、有難うございました。早速、会計受付脇の掲示板に再掲示しました。時間調整等にご活用下さい。
予約券について	「予約券に予約日が印刷されていないことを何度も伝えたが変わらない」とのご指摘をいただき、有難うございました。患者様に不信感を抱かせ、大変申し訳ありませんでした。今後は予約入力を徹底するよう指導致します。
病院内の室温について	「病院内の室温をいつも適温にしてほしい」とのご要望、有難うございました。現在の空調機器設備は時季毎の切替方式を採用しており、気温の変化に即時対応することはできません。患者様にご不便や不快感をおかけしております。即時対応できる空調機器設備に変更できるよう予算化をはかっています。
病棟の環境について	「入院した際に室温が高く、配水管の詰まり音がうるさく、よく眠れなかった。」のご指摘をいただき、有難うございました。入院患者様にご不便とご迷惑をおかけしました。病室内には個別の空調機器設備が設置されています。使用方法等の説明が不足していたようです。説明をきちんとするようにします。配水管の詰まりが発生した際はその都度対処いたします。
お褒めの言葉について	2件の『お褒めの言葉』をいただきました。これを励みにして、より精進いたします。 「木村先生（口腔外科）をはじめ、初めて受診した時の先生にも大変丁寧にみていただき、よくなりました。本当にありがとうございました。」 「現在は、矯正科でお世話になっておりますが、大変歯も並びが美しくなり感謝致しております。今日は、急な歯ぐきの痛みにも、すぐに対応していただきありがとうございました。スタッフの皆様も本当にやさしく接して下さいありがとうございました。」

こんなことで、お困りではありませんか？



昭和大学歯科病院には、そんな摂食障害や言語障害などの口腔機能障害の悩みにお応えする専門診療科「口腔リハビリテーション科」があります。

「口腔リハビリテーション科」では、摂食・嚥下障害、言語障害などの口腔機能障害についてひとりひとりの症状に合った最適なりハビリテーションを提案しています。

摂食・嚥下障害の治療

こんな症状の方に

- うまく飲み込めない。
- 食事中よくむせる。
- 口から食物がこぼれる。
- 口の中に食物が残る。

検査を行い

- 嚥下造影検査
- 嚥下内視鏡検査
- 超音波検査
- 飲み込み検査

こんな治療を行います。

- 運動機能賦活訓練
- 知覚機能賦活訓練
- 嚥下補助装置
- 食事指導

閉塞性睡眠無呼吸症候群の治療

こんな症状の方に

- いびきがひどい
- 日中の眠気がとれない
- 寝ているとき息が止まっていると言われる。

検査を行い

- アプノモニター
- 頭部X線規格写真
- CT検査
- ポリソムノグラフィー (内科)

こんな治療を行います。

- 口腔内装置
- CPAP (内科)
- 外科的治療 (耳鼻咽喉科)

言語障害の治療

こんな症状の方に

赤ちゃん言葉が治らない。しゃべりにくい音がある。

●●● 発音の訓練として舌の動かし方、単語や本読み、会話などの練習を行います。

舌や顎の手術の後、ことばが言いづらい。

●●● 舌や唇の運動訓練、発音の練習を行います。必要な場合は発音用の装置を作製します。

口の中に異常がないのに、声が鼻にかかっている。

●●● 発音の訓練をしたり、必要に応じて発音用の装置を作製します

脳卒中の後遺症で、ろれつが回らない。声が鼻にかかる。

●●● 発音の訓練や、コミュニケーションに関するアドバイスをいたします。必要に応じて、発音用の装置も作製します。

専門のスタッフが、最新の知見に基づいた診断治療をご提供します。お気軽にご相談ください。